

はりま病院広報誌

さらん

第16号

2015年1月 発行

編集発行
特定医療法人社団仙齢会
はりま病院 広報委員会

平成27年 新年のごあいさつ



理事長 荒尾 潤

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。皆様には、さわやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年中、仙齢会に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして心より御礼申し上げます。

さてはりま病院は土山移転後、昨年7月で丸3年が経過し、4年目となりました。おかげさまで徐々に地元の皆様方、開業医の先生方にも認知されるようになり、外来診療も大変込み合うようになって参りました。待ち時間も増えてきておりまして患者さまにはご迷惑をおかけしておりますが少しでも快適にご利用いただけますようにこれからも業務の効率化、質の向上につとめてまいりたいと考えております。また昨年は地域の医療圏の中で各病院が機能分化、役割分担をして過不足なく良質な医療を地域全体で効率的に提供していくことを目的とし病床機能報告制度が発足いたしました。これまで以上に地域の中での当院の役割を明確にし、当院が地域の中で最も貢献できることは何かを考えていかなければならないと考えます。当院では今後も良質な急性期医療を追求し努力してまいります。そのなかで一つ目の柱の消化器内科、外科では胃がん、大腸がん、食道がん等消化器がんの早期発見、早期治療、そして緊急を要する吐下血、急性腹症などへの対応等が主な役割だと考えます。二つ目には平成25年4月より整形外科が本格稼働となり、患者さまが急増してきておりますが、脊椎疾患、骨折、膝関節等の手術、入院治療でお役にたてると考えております。また今後10年間増え続ける高齢者の肺炎、心不全等への対応も当院の役割であると考えております。

今年も、職員一同、精一杯努力し、出来る限り地域の皆様方のお役に立ちたいと考えております。今後ともさらなるご指導、ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、平成27年が皆さまにとりまして、すばらしい年になりますことをお祈りしつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

看護部長 倉持 恭子



あけましておめでとうございます。

昨年6月から看護部長就任になりました倉持です。

新病院として播磨町のこの地に移転して来て3年半になりますが、少しずつ地域の皆様にはりま病院を知って頂けるようになり、地域に根ざした病院として少しずつ貢献できつつあるのではないかと感じられる思いがします。

患者様ひとり一人を大切に心をこめた質の高い看護を提供し、そして患者さまと同様にスタッフひとり一人も大切に守っていただけることを目標に、看護部長としてまとめて行けたらと願っています。

看護職に携わって40年、経験年数だけは長いのですが看護部のトップに立つ責任の重大さに、私の心の中ではとまどいは隠せません。でも経験を生かしてとにかく一人でも多くの患者様のために尽くしていこうと決めています。

地域の皆様に「はりま病院に行って良かった」と言っていただけるように努力をして行きたいと思っています。今後ともどうかよろしくお祈りいたします。

軽度認知障害（MCI）ってなに？

もの忘れ外来 岩崎 滋徳 医師

認知症の患者様が、現在日本で400万人を超えました。「認知症」はよく聞く言葉なのですが、最近、軽度認知障害（MCI）という状態が注目されています。

年齢相応のもの忘れと認知症のもの忘れの違いですが、認知症のもの忘れは、「もの忘れによって日常生活に支障をきたす状態」を言います（例えば、銀行に行って、帰る道がわからない等）。逆に言えば、日常生活に支障をきたさなければ、認知症とは言いません。

でも、年齢によるもの忘れよりは強いけれど、日常生活には支障をきたしていない中間の状態を「軽度認知障害」と呼び、4年間で約半数の方が認知症に移行するとの報告もあります。では簡単に説明致しますね。下の図を御参照下さい。

（物を覚える3つの段階）

①物を覚える（記銘） → ②覚えた事を保つ（保持） → ③思い出す（再生）

図のように、実は物を覚えるには3つの段階があります。まず、「①物を覚えて」、次に、「②覚えた事を保って」、「③思い出す」、と3段階があります。年相応のもの忘れは、「③番の思い出す」部分が衰えて来ます。「このテレビの人よく見るけど、名前誰だっけ?」とか「ほら、あれ・・あれ・・それ・・」と言った、覚えているけれども、名前が思い出せない状態は心配はいりません。

ですが、心配のいるもの忘れは、「①の物を覚える」と「②の覚えた事を保つ事」が衰えると問題があります。例えば、（朝ご飯を食べたのに）「朝ご飯食べたかなあ?」といった“朝食を食べた事を忘れていれば”問題があります。

もう一つ「①の物を覚える（記銘力）」に関してですが、例えば一つの事をしていて、次に別の事をした時に、最初にした事を忘れていれば問題です。例えば、料理を作っていて、次に電話が鳴ってお話しをしていると、最初の料理を作っていたことを忘れてしまっても心配です。（後で思い出せば大丈夫ですよ。）この記銘力が障害されると、認知症でなくても治療が必要となります。

このように、認知症（もの忘れで日常生活に支障をきたす状態）でなくても、先述のもの忘れがあれば、軽度認知障害（MCI）と呼ばれる治療の必要な可能性の状態となります。

難しいお話になりましたね。はりま病院でのもの忘れ外来では、このような初期の状態でもお話ししていきたいと考えております。お気軽に受診して下さいね。



新人職員紹介



看護師
なかの やすえ
中野 保江

皆様と協力し頑張っていきたいと思ひます。

この度、10月より2階病棟でお世話になっている中野保江です。これから色々な事で皆様にご迷惑をお掛けする事が多いと思ひますが、よろしくお願ひ致します。患者様にとって、安心して治療できる環境を提供できるように



看護師
たかはし かすみ
高橋 和美

11月より、人間ドック室で勤務させていただいております高橋と申します。看護師として病棟勤務をしておりましたが、転居に伴い、はりま病院でお世話になる事となりました。人間ドック室、病院の一員としてスタッフの皆様には、親切に御指導いただき、感謝しております。人間ドックのお客様に御満足いただけるよう日々学んでいきますので、どうぞ今後ともよろしくお願ひ致します。

11月より人間ドック室で勤務させて頂いております。周りの方々にとても優しく丁寧にご指導して頂き、少しずつ緊張がほぐれてきました。色々にご迷惑をおかけする事も多いかと思ひますが、一日でも早くお役に立てるよう頑張っていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひします。



看護師
かわぐち ゆか
川口 由佳

9月16日から2階病棟で勤務させて頂いております。まだまだ慣れないことが多く、ご迷惑をおかけしていますが、少しでも先輩方に追いつけるように努力していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

9月16日から2階病棟で勤務させて頂いております。まだまだ慣れないことが多く、ご迷惑をおかけしていますが、少しでも先輩方に追いつけるように努力していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



看護助手
たにじり
谷尻 みちこ

11月より人間ドック室で勤務させていただいております。出産のため一度退職しておりましたが、この度また働かせていただくことになりました。変わっていることや、忘れていたことも多く日々勉強の毎日ですが、一緒に働くスタッフの皆さんに迷惑をかけないように、そして人間ドックに来られるお客様に気持ちよく受診していただけるように頑張りたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

11月より人間ドック室で勤務させていただいております。出産のため一度退職しておりましたが、この度また働かせていただくことになりました。変わっていることや、忘れていたことも多く日々勉強の毎日ですが、一緒に働くスタッフの皆さんに迷惑をかけないように、そして人間ドックに来られるお客様に気持ちよく受診していただけるように頑張りたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。



事務員
たまい かづこ
玉井 佳津子

12月13日午後、クリスマスコンサートを開催しました。アンコールがかかる程の盛り上がりで、楽しい1時間半でした。

11月より人間ドック室で勤務させていただいております。出産のため一度退職しておりましたが、この度また働かせていただくことになりました。変わっていることや、忘れていたことも多く日々勉強の毎日ですが、一緒に働くスタッフの皆さんに迷惑をかけないように、そして人間ドックに来られるお客様に気持ちよく受診していただけるように頑張りたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。



クリスマス コンサート

平成26年12月13日



ぶりだいこん



ぼるぼーん

12月13日午後、クリスマスコンサートを開催しました。

アンコールがかかる程の盛り上がりで、楽しい1時間半でした。



ありんごプラス



ありんごプラス



年男年女の抱負



新年明けましておめでとうございます。昨年よりこちらに入職し、周りの先輩方の温かいつオローのもと少しずつではありますが馴染んできたと感じております。今年は自分なりに創意工夫考えながら自立していく自分を実感していきたく思っております。至らない点も多くあるかと思いますが、日々奮闘して参りますので今後ともよろしくお願い致します。

山下 由子

はりま病院で働き始めて1年が経ちました、去年の1年間は私にとって忘れられない1年となりました。

今年は去年より多くの人と拙して親睦を深めるとともに、今よりももっと良い職場環境を皆さんと作っていかれたらと思っています。今年も宜しくお願いします。

金井 芳樹

今年の春から入職させて頂き、はや半年以上が経ちました。入社当初は、戸惑うことが多く分からないことが多々ありましたが、リハビリ課を主とした周囲のスタッフの支えがあり、今では環境にも少し慣れつつあります。今後も今まで以上に努力していき、自分自身の成長とともに、患者様のお役に少しでもたつことができるように日々の業務にあたっていきたいと思います。

難波 美咲

今年の4月から勤務させて頂いて約9ヶ月となります。入社当初は、右も左も分からず周りのスタッフの皆様には多大なご迷惑をおかけしたかと思えます。業務内容・リハビリにつきまちは先輩の方々に指導して頂き、少しずつではありますがはりま病院の一職員として貢献できるよう精一杯頑張っております。まだまだ至らない点が多く、日々勉強の毎日ではありますが、少しでも早く自分の役割を認識し言われてからではなく、自ら行動していけるように心がけていきたいと思えます。

近藤 宏樹

新年あけましておめでとうございます。皆様にとって昨年はどんな1年でしたか？私にとって昨年は公私ともに忙しい1年でした。社会人と家庭人のバランスがうまくとれず、バタバタ余裕のないままで、職場の仲間や家族に迷惑をかけ、そして助けてもらった1年でした。また、父の入院・手術もあり、いつもの医療者の立場から患者家族の立場になり今まで感じたことのないような不安な気持ちというの少し味わいました。その中で信頼できる人との出会って本当に大切だと思えました。とても難しいことだと思えますが、信頼してもらえるような人間力を身につけていければと思います。今年も1年よろしく申し上げます。

藤堂 昌美

院長新任のお知らせ

特定医療法人社団仙齡会はりま病院では、平成27年1月5日付けで、柏木亮一医師が新院長に就任いたしました。

これからも地域に根差した、地域から求められる医療を提供するべく、誠心誠意努力してまいります。患者様および関係者の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

前院長大田博之は今年度をもって退職いたします。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年末からインフルエンザが流行しています。予防の為にはこまめに手を洗うこと、また空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下するので、乾燥しやすい室内ではこまめな水分補給とともに加湿器の使用などが効果的です。体調管理に気を付けましょう。

岩田